

傷ついた鳥

藤井 貴宏

この地球には未だ知れてない模様（こと）があって、それを幸か不幸かで

計ってみると割と面白い値が出てくる

始めは難なくやれてたことでも、後になって後を引いたり、くじけそうな時も

笑って空を眺めるといったことがどれ程、その人の人生を変えるであろう

どうせなら、窮屈な檻から羽を伸ばせずにいる、大きな鳥より蝶より

みじめでやせ細った自然の鳥の方がいいではないか

大声を上げ誰しも、お手を差し伸べてくれない不幸な鳥は、自分だけで

もういいじゃないか ひとを汚さないように そして自然にも大らかに

争いの消える世の中を祈って。